

# メディアフロント・日本のデジタルテクノロジー開発事例

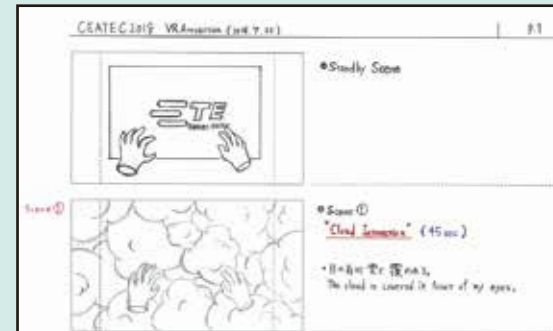
## VR × メカ制御 × 美術造作をワンストップで

お客様：

TE Connectivity - タイコエレクトロニクス ジャパン 様

### 企画 まずは、何を企てるか？

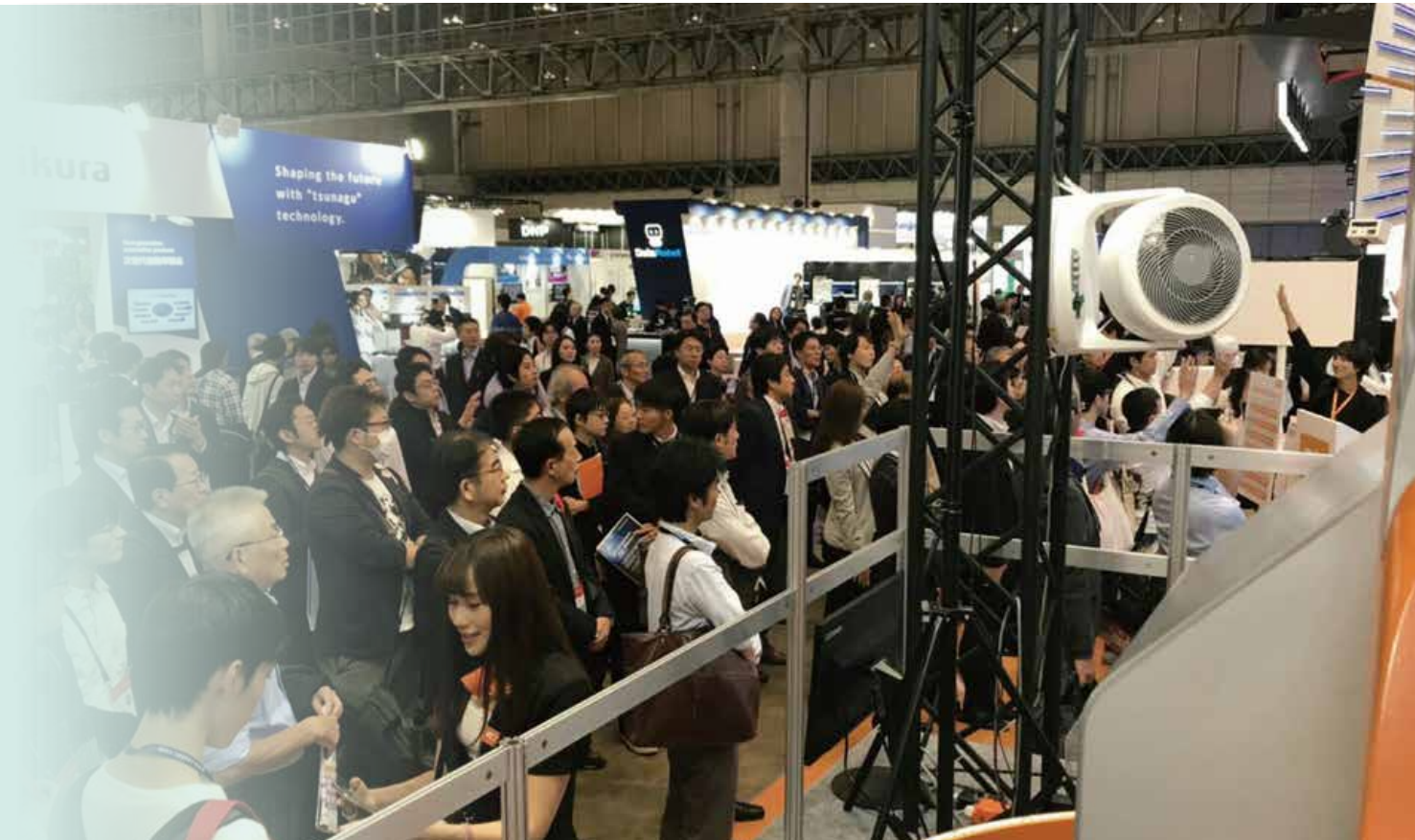
CEATEC における TE 様と弊社の  
空間演出コラボレーションのテーマは  
毎年同じ、会場で一番目立つこと。  
打ち合わせの工程ではイメージスケッチや  
絵コンテなどでアイデアを交換しながら  
内容をより具体的なイメージにするために  
ディレクター、デザイナーによる  
試行錯誤が繰り返されます。



TE Virtual city 企画コンテ



空飛ぶ車 rFright 画面デザイン



### ソフト ハード 統合

ソフトウェア、ハードウェアのスペシャリスト  
をマネジメント

社内スタッフと各技術のエンジニアとチームを組み  
ソフトウェア、ハードウェアを開発します。  
TE 様とのプロジェクトは VR とシミュレーター、  
筐体との組み合わせを伴うコンテンツであるため、  
会場への設営前に社外の工房においてテストと  
調整を繰り返し、製品としての精度と安全性を  
高めてゆきます。



VR ハングライダー 統合テスト風景



空飛ぶ車 rFright 統合テスト風景





## 開発したアトラクションの現場サポートも

イベント運営時にトラブルなく運用していただくために  
設営時は繰り返しテストを行います。

CEATEC では TE 様に会場をご準備いただき、  
コンテンツ設置から弊社が参加しました。

また、当日のお客様のご案内、機器のメンテナンスも  
弊社にて行います。

VR 施設の自社運営経験などを活かして  
イベントのアテンド、メンテナンスなど幅広くお任せ  
いただいています。



CEATEC2019 空飛ぶ車 rFlight 設置風景



CEATEC2019 空飛ぶ車 rFlight 運営風景

## その他のコンテンツ開発事例



サクラカーペット COREDO 室町

プロジェクション映像開発  
センシングプログラム開発



Water Journey in Ginza METoA Ginza

壁面イラスト制作 / 映像コンテンツ開発  
VR ゲームコンテンツ開発



天空アクアリウム『ソラキン』 香川ゴールドタワー

プロジェクション映像開発  
センシングプログラム開発



# つまり、メディアフロント・ジャパンのデジタルテクノロジー開発とは？

ソフト・ハードの連携。そしてスペシャリストをまとめあげるプロジェクトマネジメントが選ばれる理由

企画

企画

1

こんなことできる！？  
はじめは、いつもお客様の  
頭の中をお話いただくことから。

統合

統合テスト

4

ソフトウェアとハードウェアを  
1つのコンテンツとして  
組み上げていきます。

ソフト開発

ソフト

2

弊社のデザイナー、プログラマーが、  
映像技術、センサー技術を駆使  
しながら高品質のソフトウェアを  
制作します。

プロジェクトマネジメント

企画から運営までの全工程  
3～6か月

設営

設営

5

開発したアトラクションが最高に輝く  
ために照明やブースデザイン、  
設営なども含めた空間演出も  
手がけます。

ハード開発

ハード

3

各分野のエンジニアが、  
メカ制御から美術造作まで  
わくわくに満ちたハードウェアを  
制作します。

運営

運営

6

自社施設の運営のノウハウを活かして  
開発したアトラクションや施設の  
運営もお任せいただけます。

クライアント様からのご要望などで  
お悩みがございましたら、  
どんな小さなことでもご相談下さい。  
解決につながるヒントがあるかもしれません。



**【お問合せ先】 メディアフロント・ジャパン株式会社**

TEL 03-6456-2851

MAIL [mfj-info@mediafront.co.jp](mailto:mfj-info@mediafront.co.jp)

コーポレートサイト <https://www.mediafront.co.jp/>

Facebook ページ <https://www.facebook.com/mediafrontjapan/>